



2016年 文系・薬・医（看護）第2問

2 次の をうめよ。

(1) 右の表は、ある中学校の5人の生徒 A, B, C, D, E に2つの科目の小テストを行った結果である。2つの科目の得点をそれぞれ x, y とする。

このとき、 x の分散を求めると であり、 x と y の共分散を求めると

である。

	A	B	C	D	E
x	7	3	5	2	3
y	4	5	7	3	6

(2) 三角形 OAB において辺 OA を 1:2 に内分する点を P, 辺 OB を $t:1-t$ に内分する点を Q とおく（ただし $0 < t < 1$ とする）。AQ と BP の交点を R とおく。BR = RP となるとき、 \vec{OR} を、 \vec{OA} , \vec{OB} を用いて表すと、 $\vec{OR} = \text{}$ となり、そのときの t の値を求めると $t = \text{}$ となる。